

PIの実践的深化と CSR・NPM領域との交流

NPO法人PI-Forumは、合意形成の知識・実践に関心を
持たれる各界の方々に開かれた共創の場として、合意形成
のための指針や各種手法の発表、PI※とCSR※※、
NPM※※※の専門家による討論、各種研修のエッセンス
の紹介と交渉シミュレーション等を行います。

※ PI:Public Involvement ※※ CSR:Corporate Social Responsibility
※※※ NPM:New Public Management

開催日:2005年11月7日(月)、8日(火)

開催会場:キャンパス・イノベーションセンター東京

主催:NPO法人 **PI-Forum**

協賛:トヨタ自動車株式会社

参加費(各日):一般5千円,会員4千円,学生3千円

定員(各日):70名程度

申込み期間:10月13日~(先着順)

◆PI-ForumのHPより「参加者募集要項」をご覧の上、お申込み下さい。

PI-Forumとは、

社会の合意形成を支援する中立的なNPO法人(2002年に設立)です。
3つのPI(Public Involvement:行政が政策決定過程に市民の参画を進め
る、Partnership Incubation:パートナーシップを育む環境をつくる、Public
Initiative:市民一人ひとりが積極的に発議・提案していく)を提唱し、異分野
交流ワークショップの開催や情報誌の発行など多様な活動を行っています。

最新情報は、PI-ForumのHPをご覧ください。

<http://www.pi-forum.org/>

問い合わせ先は、

PI-Forum セミナー事務局

E-mail:seminar2005@pi-forum.org

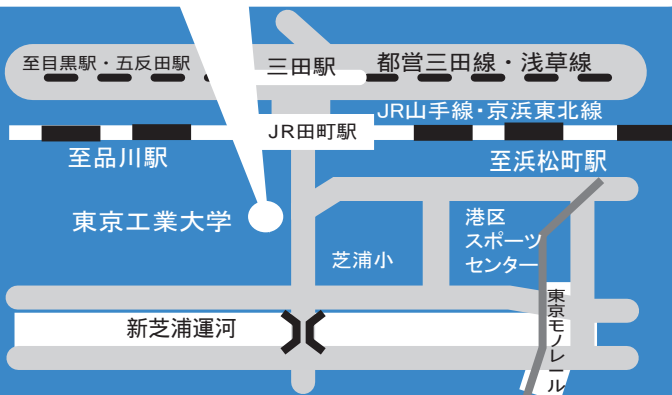
開催会場は、

国立大学財務・経営センター
キャンパス・イノベーションセンター東京

東京都港区芝浦3-3-6

JR田町駅 芝浦口より徒歩1分

都営三田線・浅草線 三田駅より徒歩5分



11月7日

合意形成のためのPI指針ver.2

10:00~11:20

PI指針ver.2は、専門家や実務者との昨年度からの議論を経て**PI-Forum**
が構築する市民参加のポイント。市民参加ルールづくりに参照し得るものと
して、また、自治体等の参加の取り組みを測る尺度として、先端理論とその解説、
また適用の要点を提示。

城山英明※ 東京大学法学部

矢嶋宏光※ (財)計量計画研究所

PIアプローチ検討会

11:30~12:50

合意形成を目的とした様々な「アプローチ」の共通点を探るため、コンセンサ
ス会議、まちづくり、パブリック・インボルブメント、コンセンサス・ビルディ
ングについて多角的視点から若手研究者が中心となり検討している。今回は、
われわれの検討成果をパネルディスカッション形式で発表。

松浦正浩※ マサチューセッツ工科大学 ほか

PIとCSRとの討論会

13:40~14:40

企業社会で着目されているCSR(企業の社会責任)とPIに共通する価値観
・発想・思考・手法等を利害関係者との関係(ステークホルダー・リレーション)
という観点から議論。

(CSR) 高巖 麗澤大学

(PI) 屋井鉄雄 東京工業大学

PIとNPMとの討論会

14:50~15:50

霞ヶ関にもPIは通じるか~年金・医療政策をテーマにNPMとPIの関係
性について議論を展開。

(NPM) 田中秀明※ 財務省 財務総合政策研究所 ほか

PI型合意形成推進プロジェクト・マネジメント 16:00~17:00

PI型の合意形成を主体的にプロデュースしていくことを、プロジェクト・マ
ネジメントの実践の観点から検討し、プロセス・マネジメントとプロデューサ
ーの果たすべき機能等について、視点を提供。

梅本嗣※ (株)博報堂

参加者懇親会(参加任意・別途実費)

17:30~19:30

11月8日

PI研修見本市

10:00~12:00

研修テーマは、パブリック・インボルブメント(PI)とコンセンサス・ビルディ
ング(CB)を予定。各種研修のエッセンスや内容の一部を紹介。
◆受講者を広く全国から募集します。ご希望のプログラムをお申込み下さい。

(PI) 矢嶋宏光※ (財)計量計画研究所

(CB) 松浦正浩※ マサチューセッツ工科大学

交渉シミュレーション演習

13:00~16:00

「港湾の開発計画に関して、様々なステークホルダー(自治体、環境団体、開発者
等)が、それぞれの利害を主張するなかで合意点を見出す」交渉シミュレーシ
ョンゲームを通じて、交渉・合意形成の基本的考え方を学ぶ。

松浦正浩※ マサチューセッツ工科大学

※PI-Forum理事であり、その立場から講師を務めます。

なお、研修内容や講師等について予告なしに変更する場合があります。